

## 第22回聖路加看護学会学術大会のご案内

学術大会長 亀井 智子

聖路加国際大学大学院看護学研究科・教授

聖路加国際大学研究センター PCC 実践開発研究部・WHO 看護開発協力センター

第22回聖路加看護学会学術大会を開催できますことは、大きな喜びです。大会のメインテーマは、『超高齢社会を支える People-Centered Nursing Care の開発』とし、少子超高齢社会のわが国における People-Centered Care (PCC) の向上と、看護・保健等の専門職の実践モデルの構築に寄与する学術大会を企画しました。

PCC は世界保健機関 (WHO) が提唱する国連「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に向けた新たな保健サービスのための枠組みでもあり、本学研究センター・WHO 看護開発協力センターでは、この PCC の実践モデルを探求しています。

PCC の実践・教育・研究から、いかにケアの質的向上を図り、世界の人々の健康に貢献することができるのか。PCC に関連する教育者、研究者、実践家、行政、NPO、民間等多職種の方々や、今後を担う学生・大学院生の方々等、多くの参加者との学術的交流や意見交換の場となることを期待しております。

プログラムは、特別講演、教育講演、シンポジウム、ランチョンセミナー、一般演題 (口演・示説) などを予定しています。特別講演では「高齢者の社会参加が導く持続可能な互助コミュニティ」と題して、藤原佳典氏に、教育講演では「市民主体の地域づくりの実践と研究—スウェーデンのオムソーリのケアからヒントを学ぶ—」と題して藤原瑠美氏にご講演いただきます。シンポジウムでは PCC に関連する市民、専門職両者から「さまざまな場所で求められる People-Centered Nursing Care」をテーマに議論します。また、ランチョンセミナーでは、PCC について参加者が相互に語る場として、ラウンドテーブルディスカッションを企画しております。

少子・超高齢社会のなかで、専門職は PCC をいかに展開できるのか、議論が深まることを祈念しております。今回の学術大会の会場は、2016年3月にオープンした大村進・美枝子記念聖路加臨床学術センター (CCA) で行います。多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

### 記

会 期：2017年9月16日 (土)

会 場：聖路加国際大学 大村進・美枝子記念聖路加臨床学術センター (CCA)

テーマ：超高齢社会を支える People-Centered Nursing Care の開発

### プログラム

＜大会長講演＞ 座長：野末聖香 (慶應義塾大学看護医療学部)

「超高齢社会に求められる People-Centered Nursing Care」

亀井智子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科・教授/研究センター PCC 実践開発研究部・部長/WHO 看護開発協力センター長)

＜特別講演＞ 座長：亀井智子

「高齢者の社会参加が導く持続可能な互助コミュニティ」

藤原佳典 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム・研究部長 [チームリーダー])

＜教育講演＞ 座長：佐居由美 (聖路加国際大学大学院看護学研究科)

「市民主体の地域づくりの実践と研究—スウェーデンのオムソーリのケアからヒントを学ぶ—」

藤原瑠美 (ご近所暮らしオムソーリ研究所)

＜シンポジウム＞ 座長：高橋恵子 (聖路加国際大学研究センター PCC 実践開発研究部)

麻原きよみ (聖路加国際大学大学院看護学研究科)

「さまざまな場所に求められる People-Centered Nursing Care」

演者：佐久間保人 (天空新聞制作委員会)

高井今日子 (聖路加国際病院看護部)

有森 直子 (新潟大学大学院保健学研究科)  
瀬戸山陽子 (東京医科大学医学部看護学科)  
新福 洋子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科)

#### <ランチョンセミナー：ラウンドテーブルディスカッション>

テーマ別ラウンドテーブルディスカッション (参加登録画面から選択して、ご希望のテーマを事前登録してください) ※他プログラム等、詳細は学術大会 HP (<http://slnr22.umin.jp/>) に随時掲載予定です。

#### 演題募集要項

##### <申込み資格>

1. 演者は共同研究者も含めて、本学会の会員、または入会手続き中 (学会当日までに入会の手続きをお済ませください) であることが必要です。
2. 演題は未発表のものに限ります (看護学部卒業研究成果も演題申し込み可能です)。

##### <発表形式>

- ・口演発表
- ・示説発表

##### <演題申込み方法>

次の手順で申込みを行ってください。

1. 以下の学術大会 HP「演題登録」ページにアクセスします。  
<http://slnr22.umin.jp/endai.html>
2. 上記のリンクから抄録原稿フォーマット (Word ファイル) をダウンロードします。  
※ダウンロードリンク：<http://slnr22.umin.jp/files/abstract2017.docx>
3. フォームの各項目を記入または選択します。
4. 記入が終わったら、「送信」ボタンをクリックしてフォームを送信 (申込み) します。

##### <抄録の提出方法>

1. 演題申込み方法 1. でダウンロードしたファイルを使用して抄録原稿を作成します。ファイル名を「発表者氏名・送信日」で保存してください。例) 築地聖司・20170307
2. 第22回聖路加看護学会学術大会事務局へ添付ファイルでメール送信してください。  
送付先：slnr22@slcn.ac.jp  
件名：SLNR22抄録  
本文：「演題名」「筆頭演者 (所属)」  
添付ファイル：抄録原稿
3. 演題締切：2017年5月31日 (水) 正午 ※2017年3月14日 (火) より申込受付開始予定。

#### 学術大会参加申込

1. 学術大会への参加をご希望の方は、事前に学術大会 HP から「参加登録」画面で申し込みをしてください。
2. 1. で登録を行った後、郵便振替で参加費の払い込みをお願いいたします。
3. 払込用紙はお一人様1枚とし①住所、②氏名、③所属、④会員番号 (会員のみ) を記入してください。
4. 参加費は下記のとおりです。

学 会 員 ￥5,000 (当日参加 ￥6,000)

非学会員 ￥6,000 (当日参加 ￥7,000)

学 生 ￥3,000 (当日参加 ￥3,000) 当日学生証をご提示ください。

※事前申込みは2017年8月31日 (木) までに振り込んでください。それ以降は当日お支払いください

#### <振込先>

郵便振替口座：00190-5-324392

フリガナ：ダイニジュウニカイセイロカカンゴガツカイガクジュ

加入者名：第22回聖路加看護学会学術大会

聖路加看護学会の入会金・年会費の振込先は、上記とは異なります。

入会手続きは、学会ウェブサイト (<http://slnr.umin.jp/join/index.html>) をご覧ください。

会員番号紹介は、聖路加看護学会事務局 ([slnr@slcn.ac.jp](mailto:slnr@slcn.ac.jp)) へお問い合わせください。

#### <領収書>

- ・郵便振替票をもって領収書にかえさせていただきます。

#### <その他>

- ・事前申込者へのプログラムの送付はいたしません。講演集と参加証は、当日お渡しいたします。  
プログラムは学術大会 HP でご確認ください。
- ・お問い合わせ：第22回聖路加看護学会学術大会事務局  
聖路加国際大学川上・目黒研究室内  
〒104-0044 東京都中央区明石町10-1  
TEL/FAX：03-5550-2256（川上）/03-5550-2267（目黒）  
E-Mail：[slnr22@slcn.ac.jp](mailto:slnr22@slcn.ac.jp)

学術大会 HP：<http://slnr22.umin.jp/>